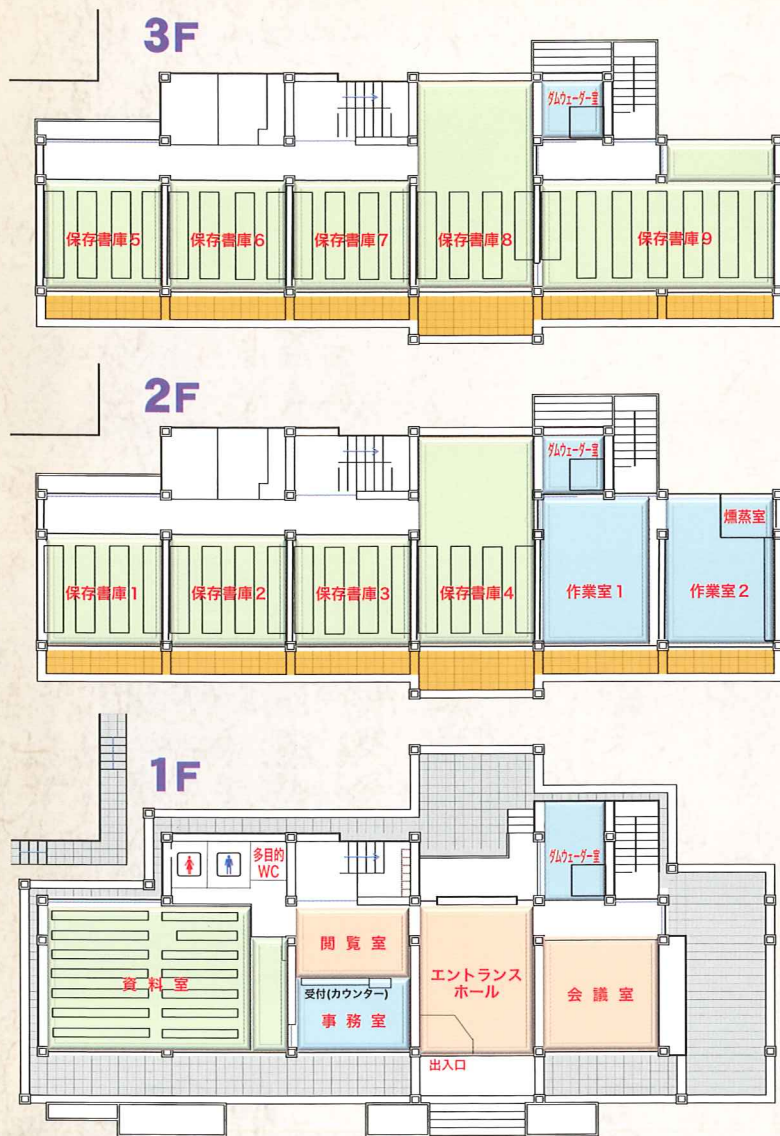


館内図



延床面積	1,452㎡
構造	鉄筋コンクリート造 地上3階建
施設	1階 事務室／閲覧室／会議室／資料室 2階 燻蒸室／作業室2／保存書庫4 3階 保存書庫5

建物の今昔

この建物は、昭和63年に那珂郡大宮町立塩田小学校校舎として建設され、長きにわたり多くの卒業生を送り出してきました。平成16年10月に平成の大合併により常陸大宮市が誕生し、その後、生徒数の減少等により塩田小学校は平成22年3月に閉校となり、地区に愛された小学校の役目を終えました。しかし、この校舎は、取り壊されることなく、新たな役目をわたされ、昔の面影を残しつつ文書館として生まれ変わったのです。

利用案内

開館時間

・午前9時から午後4時30分まで（申請は4時まで）

休館日

- ・月曜日
- ・国民の祝日に関する法律に規定する休日
- ・12月29日から翌年1月3日までの日

利用方法

- ・資料を閲覧するときは、閲覧申込書を受付窓口に提出してください。
- ・館外貸出しはできません。
- ・複写サービスは実費をいただきます。
- ・資料の内容や詳しい利用方法については、気軽に職員にお尋ねください。

交通案内

交通のアクセス

- ・JR水郡線…玉川村駅下車、車で7分
常陸大宮駅下車、車で15分
- ・高速道路…常磐道那珂IC下車、車で45分

駐車場のご案内

- ・駐車場有（ただし大型車利用不可）



(周辺案内図)

ふるさとの記憶を
未来へつなぐ

ひたちおおみやしぶんしょかん
常陸大宮市文書館



文書館とは…

常陸大宮市文書館は、市民の共有財産であり、過去を知るために重要な記録史料である歴史的公文書（保存年限の満了した行政文書のうち永続的価値をもつと考えられるもの）や地域に根付く史料（個人所蔵史料や地区・団体・寺社等が所蔵するいわゆる古文書など）を守り、活用し、後世に伝えていくための施設です。広く市民と行政に利用していただくことを目的としています。

常陸大宮市文書館の沿革

- 平成21年（2009）5月 公文書館設立に向け内部協議スタート
- 10月 廃校予定学校建物等調査
- 平成22年（2010）3月 予定地決定
- 10月 公文書館庁内検討委員会を設置
- 平成23年（2011）4月 予定施設の利用開始（体育館）
- 平成25年（2013）12月 改修工事着工
- 平成26年（2014）6月 設置及び管理に関する条例施行
- 10月 文書館開館

利用の手順

文書館のパソコンから史料を検索し、閲覧申請をおこなってください。すべての図書と一部の地域史料・歴史的公文書は即日でご覧になれます。

申請のあった文書等の閲覧の可否をご連絡します。審査や許諾のために数日かかることがあります。

閲覧日をご指定のうえご来館ください。一部を除き撮影、複写等が可能です（実費負担）。館外貸し出しはおこないません。

文書館の仕事

収集・整理・保存

保存すべき歴史的公文書を選別して整理し、閲覧に供することができますようにしています。また、地域史料や関連書籍を寄贈・寄託・購入等により収集し、目録作成、写真撮影による複製製作、データベース化等をおこなっています。



保存文書の整理

閲覧

市が発行する行政刊行物や整理が終了した歴史的公文書や地域史料、関連書籍等が閲覧できます。

調査研究



文書館が所蔵する歴史的公文書や地域史料について調査研究をおこない、目録・史料集・報告書等の形で刊行します。

普及・啓発

文書館が所蔵する史料を活用して古文書講座や講演会などをおこない、市の歴史や文化について発信していきます。

こんなとき、文書館にご相談ください

- ・地域の歴史や史料について調べたい
- ・市の行政情報を知りたい
- ・家の歴史や系譜について調べたい
- ・常陸大宮市や近隣の自治体史、関連書籍を読みたい
- ・古文書や古い書籍、書画などがあるが内容がわからない
- ・古い資料を処分したい、預かってほしい、寄贈したい
- ・水濡れや汚れて汚損してしまった古文書がある

主な収蔵史料

地域史料



古文書

歴史的公文書



関連図書



区有文書

行政刊行物



地図



写真